

加古川市立八幡小学校 令和6年度 第1回 学校運営協議会 議事録

日時 令和6年5月13日（月）10時00分～11時30分

場所 八幡小学校 会議室

参加者 委員：八幡町連合町内会長、地域コーディネーター、主任民生児童委員、

学校ボランティア代表、老人会長、PTA 会長

学校：校長、教頭

議事 ①開会あいさつ（校長）

②委嘱状交付（校長）

③学校運営について（校長）

・ 学校長より「学校経営方針（グランドデザイン）」「今年度の重点目標」について説明

④授業参観（全教室を回り授業参観）および、意見交流

【感想・ご意見】

○地域コーディネーター

- ・ 朝から校長自ら自転車で校区内を巡っていることは非常によい（地域に馴染んでいる）。
- ・ 両荘みらい学園にならって、八幡の地域のよさ（八幡の自然、加古川パスタ）を生かした学校づくりを目指してほしいし、そのために協力したい。「こんなことできないか」と思った際は、どんなことでも遠慮なく相談してほしい。
- ・ 用務員さんの活動内容が非常にすばらしい。
- ・ 自然豊かな地域であるが、「米作り」そのものを知らない子どもも増えてきており、今後も見せていく活動を続けていきたい。

○連合町内会長

- ・教師の指導のおかげであると思うが、児童がとても行儀よくきちんと学習に臨めている。
- ・不動産業界は八幡地域に注目している。1年に5軒ほどの新築やリノベーションがあり、今後、少しずつ人口が増えていくのではないかと期待したい（かつて八幡小は学年2クラスずつあった）。
- ・八幡地域も他地域からの転入者が増えてきており、共働きも増えたことにより、地域内でのつながりが希薄になっている現状がある。

○学校ボランティア代表

- ・ずいぶん昔に自分の子どもが通っていたころと比べると、タブレットを使用することにより、視覚的にわかりやすい授業で非常によい。子どもが熱心に学ぶ姿に感心した。

○主任民生児童委員

- ・休み時間に校内ですれ違った際、挨拶がしっかりできていた。地域でも挨拶をするとしっかり返ってくるので気持ちがよい。

○OPTA 会長

- ・子どもたちが生き生きと活動していた。
- ・自然豊かな地域であり、地域もあたたかい。生活しやすい。

○老人会長

- ・ニュースによると、教師の業務負担が大きい様子であり、八幡小でも同様であると思われる。人手が必要であるならば、遠慮なく地域に応援を求めてほしい（授業のサポート、草刈りなど）。
- ・廃品回収をするにも人手が不足しており、今後継続していくことが困難になりつつある。
しかし、何とか続けられる方法を見いだす必要がある（持続可能な活動として）。

⑤閉会